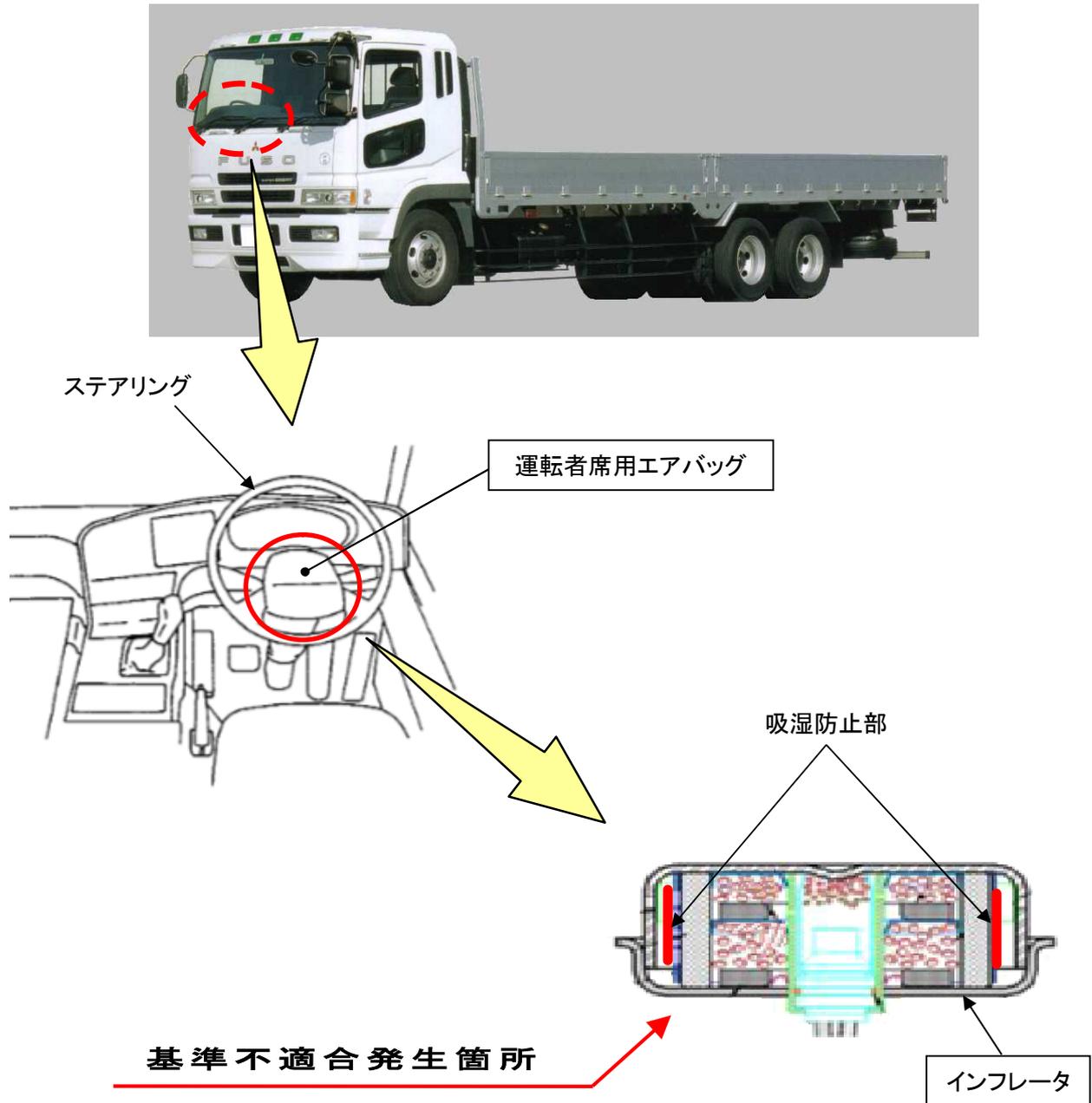


改善箇所説明図



大型トラック・小型バスの運転者席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、吸湿防止が不適切なため、ガス発生剤が吸湿することがある。そのため、使用過程でガス発生剤が吸湿や乾燥を繰り返した場合など、エアバッグ作動時に正常に展開しないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、運転者席用エアバッグ装置の有無を確認し、装着されていた場合は、予防的措置としてエアバッグインフレーターまたはエアバッグアッセンブリを代替品と交換する。なお、部品が準備でき次第、部品交換を改めて案内する。

注：□は、代替品と交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「HD224」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック：助手席リヤドアピラーストラライカー付近

バス：車両左後方点検リッド裏